

愛媛会場の詳細

1. テーマ： 肥料や農薬に頼らない水稻栽培

2. 会場： 国立大学法人 愛媛大学農学部附属農場および講義室

(愛媛県松山市八反地498)

※ 当農場は、生物生産の実際に立脚し、「農」の総合性に重点を置いた教員の研究を元に、学生の実習教育や地域農業の振興に力を注いでいる。現在、農学部の環境保全型農業プロジェクトの中核を担っている。環境に配慮した農業推進のため、試験研究課題に、外部エネルギー低投入持続的栽培法（LEISA）の技術体系確立に向けての農業生態学研究の一つとして、1995年より環境創造型農林業プロジェクトを発足させてマメ科緑肥をカバー作物として用いた水稻栽培の研究を進めた結果、無農薬・無施肥水稻栽培を確立し、現在に至る。

3. 日時： 平成29年7月20日（木） 13:00～17:00

4. 参加費： 1,000円

5. 募集定員： 30名（会場の都合上、定員に達し次第申込受付を終了いたします）

6. 主催・問合せ先： 公益財団法人自然農法国際研究開発センター

普及部 技術普及課 担当 榊原

〒470-2211 愛知県知多郡阿久比町草木峯畑 75

TEL: 0569-89-7643 FAX: 0569-89-7642 携帯: 090-3676-2778

7. 共催： 国立大学法人 愛媛大学農学部

8. 後援： 中国四国農政局、NPO 法人有機農業参入促進協議会

9. 当日スケジュール：

時間	内容	場所
12:30	受付開始	附属農場講義室
13:00	開会挨拶 オリエンテーション	
13:30	圃場視察	附属農場水田他
14:30	休憩	附属農場講義室
14:45	情報交換会 話題提供 「マメ科植物を利用した低投入持続型水稻栽培」 国立大学法人 愛媛大学大学院農学研究科 教授 上野秀人氏 「有機栽培における雑草や病虫害の問題解決策」 公益財団法人 自然農法国際研究開発センター 普及部長 岩石真嗣 情報交流、補足説明、質疑応答	
17:00	閉会挨拶 終了	

※ 近くに食堂はあまりありませんので、昼食を済ませてお越してください。また、約1時間の圃場視察がありますので、歩きやすい靴や帽子などを準備してご参加ください。

交通のご案内と集合場所について

集合場所： 国立大学法人 愛媛大学農学部附属農場管理棟（愛媛県松山市八反地 498）

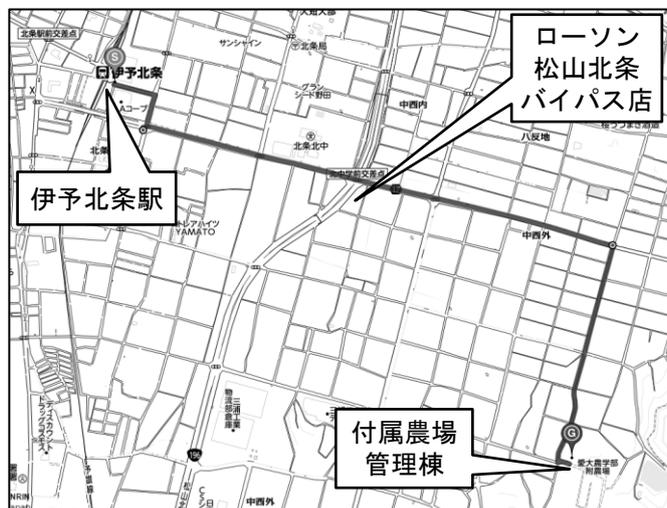
※近くに食堂はあまりありませんので、昼食を済ませてお越しください。

○公共交通機関の場合：

J R予讃線「伊予北条駅」下車。

右図に沿って徒歩約 40 分（約 3km）。

（タクシーで約 7 分、約 1000 円）



○自家用車の場合：

①しまなみ海道～西瀬戸自動車道「今治 IC」を降りて左折し、国道 196 号線を約 25km 松山方面へ進む。「下難波交差点」を左折レーンで左折し、道なりに約 2km 進む。

「北中学前交差点」（左奥のローソンが目印）を左折し、次の信号を右折。2 つめの十字路を左折して約 700m で到着。

今治 IC より約 29km、約 45 分。

②松山自動車道「松山 IC」を降りて最初の信号を右折し、約 500m 進み、その後左折で国道 33 号線約 2.3km 北上。

「天山」を左折し、松山南環状線から道なり接続する国道 196 号線（松山北条バイパス）を約 19km 進む。

途中、2 つのトンネルを抜けて約 5km に頭上に附属農場の看板標識（豚太郎北条店付近）あり。

標識を過ぎて三浦工業敷地北端を山側（東方向）に右折（信号機あり）し約 1km 直進で到着。

松山 IC より約 24km、約 50 分。